

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和6年 6月 17日

作成者： 大澤昌子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
社会福祉法人 芦屋みどり福祉会	
事業名	日時(期間), 場所
陽光公園の清掃作業	2023年4月1日~2024年3月31日(平日) 午前9時半~10時半
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
私達は、毎日芦屋市委託の公園清掃に出かけています。特に陽光公園には、平日毎日出かけて清掃作業をしています。芦屋特別支援学校の皆さんが散歩にいられたり、子供さん連れのお母さん方や近隣の皆さんがこられ、遊具で遊ばれていたりされている中、声を掛け合うなど地域の方と触れ合う事ができる機会となりました。障がいのある仲間たちが頑張るところを見ていただく機会となっています。	利用者・職員 毎回20人位
	参加者数
	地域の皆さん
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
日々地域の中で、陽光公園だけでなく市内12か所の公園清掃、総合公園、福祉センター、リードの清掃、一般家庭の庭の手入れ等の作業をしています。障がいがあっても、日々頑張って私たちが生活をしていることを知っていただける機会になり感謝しています。去年は福祉バザーを開くことができませんでしたが、地域で行われるイベントやサマーカーニバルの縁日等、また障害児者作品展など福祉団体のイベントにも参加することができました。機会を見て積極的に外に出ていき、地域の皆さんと触れ合い交流できる機会を持ちたいと思っています。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
芦屋市内のいろんなところで私たちを見かけたら、気軽に声をかけていただきたいです。公園清掃など、たくさんの市民の方のお役にたてる仕事をする事で、障がいがあっても、やりがいを感じ、自分たちにできる仕事に、これからも励んでいきたいです。地域の一員として頑張るけれど、たくさんの方に支えられ、見守っていただいている事をいっぱい感じつつ、喜びをもってこれからも日々豊かに暮らしていきたいと思えます。障害のある方の生活の場であるグループホーム、就労の場である作業所で行う日々の活動、生活を今後も大切に継続していきたいです。	